

質問に対する回答について

工事名) 山形自動車道 R 5 山形管内舗装補修工事 (下り線)

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>今回の施工で、トンネル内の施工（笹谷トンネル）が含まれております。</p> <p>他の工事では、トンネル内での切削オーバーレイ工の場合、10 t ダンプでのアスファルト混合物の荷卸し時、トンネルの覆工コンクリートやジェットファン、ラジオ線等に接触する恐れがあるため、安全に配慮し 4 t ダンプや 8 t ダンプでの舗設を行うように記載があります。</p> <p>しかし、本工事の特記仕様書やアスファルト混合物の公表単価に特にその施工の条件等を制限する記載がありません。</p> <p>今回工事では 10 t ダンプでの施工が可能として費用を計上するのかそれとも、施工条件を考慮した補正を行うものかご教授ください。</p> <p>また、受注後トンネル内での施工条件の変更（ダンプの種別の変更等）による単価の変更は可能でしょうか？</p>	<p>トンネル内の施工は、10 t ダンプでの施工を想定しています。</p> <p>なお、工事契約後にダンプ種別の変更が必要と判断した場合は、別途協議を行います。</p>
2	<p>今回の施工で、古関 P A（減速・加速）が含まれており、幅員が狭く車両を通行させながらの施工は難しいと考えておりますが、特記仕様書 7-5 通行止め・ランプ閉鎖規制には古関 P A が含まれておりません。</p> <p>受注後、古関 P A（減速・加速）施工は P A 閉鎖にさせていただくことは可能でしょうか？ご教示願います。</p>	<p>当該施工箇所は車両を通行させながら分割しての施工を想定しております。</p>
3	<p>今回の施工で、大谷沢橋（事前調査）、関沢橋（事前調査）、高畠高架橋（開削調査）が含まれていますが、各調査の内容が記載されておられませんので、ご教示願います。</p>	<p>床版補修工の施工に先立ち実施する事前（開削）調査とは、当該補修数量を確定させるための状況確認をいいます。</p>
4	<p>特記仕様書 22-10 交通規制工、22-11 交通保安要員には、各規制で必要な交通監視員及び交通警備誘導員の配置人数の記載がありません。また交通規制図と交通規制工及び交通保安要員数量表での各配置人数も合致しませんので、ご教示願います。</p>	<p>交通保安要員及び交通誘導警備員の配置場所は、特記仕様書 22-11-1 種別及び設計図（150～163/165）の記載によるものとし、配置人数については設計図（164～165/165）の数量表に基づき計上して下さい。</p>

5	特記仕様書「11. 貸与品に関する事項」に『標識車及び交通規制標識類が不足し貸与が困難となり、監督員が標識車及び交通規制標識類の調達を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これらに要する費用については、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。』との記載がありますが、交通規制図の凡列表において標識車は受注者が準備と記載されております。標識車は受注者が準備するものと考えてよろしいでしょうか。	設計図（150～163/165）の凡例に示すとおり、標識車は受注者にて準備して下さい。
---	--	---